

滝上町内の森林未利用資源(林地残材)から形成されたチップを燃料とするチップボイラーを、公共施設である「たきのうえホテル渓谷」に導入しました。冬期間の暖房として利用し、二酸化炭素削減を図るとともに地球温暖化対策の普及啓発に寄与します。本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取組みの展開を進めていきます。



プロジェクトの実施場所	北海道紋別郡滝上町
削減量(予測)	<b>【発行済】</b> 2009.2月～2010.12月 491t-CO2 <b>【発行予定】</b> 2011年 287t-CO2 2012年 287t-CO2
在庫量	367t-CO2(2012年6月末現在)
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO2あたりの希望単価	要相談

北海道4町協議会(足寄町、下川町、滝上町、美幌町)では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取組みを進めております。

本プロジェクトで使用する木質くずは、滝上町内で発生する林地残材(追上げ材など)を活用しており、森林資源を有効活用しながら二酸化炭素の削減を行っています。こうしたことから、本J-VERを通じ、各企業様における排出量をオフセットするためにご利用いただくことで、CSR活動や企業イメージの向上が期待されます。

### 【滝上町の概要】

北海道北東部に位置し、農林業を基幹産業とした町です。人口は 約3,200人で、町の三方が山林に囲まれた自然豊かな町で、町の自然やそこに生きる人々を童話の舞台ととらえ、「童話村・たきのうえ」をキャッチフレーズに町づくりを進めています。

また、町の丘を美しく彩るシバザクラは、広く知られており、満開時には多くの観光客が鑑賞に訪れています。



### ■担当者連絡先

川原田 耕基 TEL:0158-29-2111

EMAIL:rinsei@town.takinoue.hokkaido.jp

URL: <http://hokkaido-tree.main.jp/4rest/>